

『DX人材育成リカレント教育研修』

～兵庫県が補助事業として受講料を支援します～

DX(デジタルトランスフォーメーション)は企業にとって存亡をかけた喫緊の課題です。DXを推進するためには、まずIT(情報技術)、DS(データサイエンス)、AI(人工知能)の基礎知識が必要です。

この研修では、関西学院大学と日本IBM株式会社が開発した「AI活用人材育成プログラム」を活用し、初めてこの分野を学ぶ人や数学が苦手な文系の方々でもDXの基盤を体系的に学んでいただけるようになっています。また、このプログラムはオンラインで講師による解説動画と復習テストを行うもので、いつでも・どこでも・何度でも学べ、優れた学習効果と高い満足度を得ることができます。また、最後まで受講しテストに合格された方はデジタル修了証(オープンバッジ)が授与されます。

この機会にぜひDXへの第一歩を踏み出しましょう！

◆「AI活用人材育成プログラム」は下記の6コース（各14テーマ／約20時間）◆

講座名	受講目標・対象	受講料（税込）
AI活用入門	ChatGPTを含むAI活用に関わる技術、事例、ツール等を幅広く学び、基礎的知識・スキルをビジネスシーンで活用できるようになることを目指します。 AIとは？DXとは？を初歩から学び、自社での活用方法を検討・提案できるようになりたい方へお勧めです。 ※本科目における学習内容のポイントや、ソフトウェアの解説、難しい単語・用語などを掲載した「ガイドブック」付も選択可能	22,000円 ※26,400円 (ガイドブック付)
AI活用アプリケーションデザイン入門	AIの各機能（言語、画像、音声等）の概要、使い方、事例を中心に学び、それらを実際の現場で活用できるようになることを目指します。 ChatGPTの詳細な機能とその原理を学びたい方や、自社のDX推進に向けて、ITベンダーに実現したいことを説明できるようになりたい方へお勧めです。	22,000円
AI活用データサイエンス入門	データサイエンスに関わる技術、事例、知識等を中心に学び、特に、統計ソフト「R」(統計解析向けのプログラミング言語)を中心に実際の現場で活用できるようになることを目指します。 データを分析することで、その数字の裏にひそむ本当の課題を見つけ、その解決策を提案できるようになりたい方へお勧めです。	22,000円
AI活用機械学習プログラミング演習	AIの基盤技術である機械学習・深層学習に関する基礎的な知識を修得し、それらの実装のために必要なプログラミング言語「Python」を用いたプログラミングスキルを修得することを目指します。 データ分析・解析や、ファイル結合の自動化処理など、業務の効率化を提案・実現できるようになりたい方へお勧めです。	25,300円
AI活用Webアプリケーションプログラミング演習	Webアプリケーションの仕組み、開発に必要なプログラミング言語Javaの基礎などを学び、お客様のニーズに沿って、AIを活用したWebアプリケーションを実装できるようになることを目指します。 Webサービスや基幹システム、ソフトウェア開発まで幅広い業務に対応し、自社全体のDXを提案・推進できるようになりたい方へお勧めです。	25,300円
AI活用UX/UIデザインプログラミング演習	AIを活用したWebアプリケーションのためのユーザーインターフェイス(UI)デザインに関する基礎的な技術を修得し、顧客価値を最大限に高めるためのUX/UIを設計できるようになることを目指します。 顧客のペルソナやカスタマージャーニーの設定など、デザイン思考のメソッドを身につけて、商品やサービスの新しい価値を提案できるようになりたい方へお勧めです。	25,300円

【補助金制度概要】

兵庫県は、2024年度補助事業「DX人材育成リカレント教育研修」を受講される皆様に、1コースあたり11,000円を補助いたします。補助対象合計300コースまでです。

<補助条件>

- ①受講してアンケートに回答（修了前でも回答可能）
- ②領収書を保管

【申込書提出先】

関西学院大学にお申し込みください。（詳細は説明書に記載しています）

【問い合わせ先】

<プログラム内容・申込書に関するお問い合わせ>

関西学院大学 総合企画部 担当：皿谷、岡崎

TEL：0798-54-6883（代表）、Mail：kg-sales@kwansei.ac.jp

<補助金に関するお問い合わせ>

公益社団法人 兵庫工業会 担当：杉谷、井内

TEL：078-361-5667（代表）、Mail：iuchi@hyogo-ia.or.jp